

「豊橋ふるさと大使」菅原浩志氏の訃報を受けての 豊橋市長のコメントについて

映画監督で「豊橋ふるさと大使」の菅原浩志氏が、去る11月12日に70歳の生涯を閉じられました。豊橋ふるさと大使として長年ご尽力いただきましたことに感謝申し上げますとともに、心から哀悼の意を表します。

1. 葬儀

近親者のみで執り行われました。

2. 菅原浩志氏 略歴

高校卒業後、カリフォルニア大学（UCLA）芸術学部映画・TV学科卒業。昭和63年「ぼくらの七日間戦争」で映画監督デビュー。平成18年豊橋市制施行100周年記念映画「早咲きの花」の監督・脚本を手がけられる。その他にも国内外で高く評価される数多くの作品を制作されました。

平成18年11月豊橋ふるさと大使に就任。

<豊橋市関連>

- ・平成18年 豊橋市制施行100周年記念映画「早咲きの花」の監督・脚本
- ・平成22年 豊橋まつり総合プロデューサー就任
- ・平成26年 豊橋市プロモーションビデオの監督

今回の訃報に接し、豊橋市長からコメントを発出しています。

（コメントについては裏面をご参照ください）

問合先 企画部秘書課 近藤 （電話 51-2006）

【豊橋ふるさと大使 菅原浩志氏 逝去に伴うコメント】

豊橋ふるさと大使 菅原浩志様の訃報に接し、心から哀悼の意を表します。

菅原様は、昭和 63 年「ぼくらの七日間戦争」で映画監督デビューし、ブルーリボン作品賞、くまもと映画祭監督賞を受賞され、平成 18 年には豊橋市制施行 100 周年記念映画「早咲きの花」の監督・脚本を手がけられました。豊橋を舞台に戦争の悲劇を描きながら、豊橋の自然・歴史・文化や戦時中の日常生活がリアルに映像化された作品は、市内だけでなく全国・世界規模で高い評価を得ました。映画の制作をきっかけとして、同年に豊橋ふるさと大使に就任していただきました。

平成 22 年から 10 年間豊橋まつり総合プロデューサーとして企画立案や演出などで豊橋まつりを盛り上げていただき、平成 26 年には豊橋の魅力を映像と音楽で伝える豊橋市プロモーションビデオを制作していただくなど本市に多大なご貢献をいただきました。また、ふるさと大使として、平成 26 年度には第 60 回ええじゃないか豊橋まつり「豊橋ふるさと大使大集合！」や令和 3 年 11 月にはまちなか図書館オープン記念展示「あのひとの愛読書」にご参加いただきました。

生前のご厚情に深く感謝いたしますとともに、謹んでお祈り申し上げます。

令和 7 年 11 月 25 日

豊橋市長 長坂 尚登